

平成23年度リユース促進事業の概要

廃棄されていたものをリユースへ

リサイクルされていたものをリユースへ

市町村リユースモデル事業

市町村とリユース業者等が連携して、リユースを行うモデル事業を実施する。(6~7程度の地域を想定)

下記の3つの方式を実施し、効果の検証、課題整理を通じて、今後の推進方策を検討する。

①受付窓口設置方式

②事業者リスト方式

③回収後選別方式

リユース業者の他の業界とのリユース事例調査

他業界の事業者(リース業者、引越業者、ビル管理会社等)とリユース事業者との連携事例を調査し、リユース拡大に向けた方策・課題等の整理を行う。

リユース業者の優良化に関する検討

品質確保、トレーサビリティの確保及びコンプライアンス等の観点を含めて、リユース業者による優良化に向けた取組を、リユース業界団体との意見交換等を通じて検討、その結果を本研究会にて報告。

ガラスびんリユース推進方策の検討・調査

「びんリユースシステムの在り方」に関してとりまとめを行う。また、びんリユースシステムを構築している既存の成功事例を整理・事例集としてまとめる。

ガラスびんリユース実証事業

自治体や事業者等の関係者が連携し地域内でびんリユースを促進するための実証事業を実施。

①九州硝子壺商業組合内
Rびん推進九州プロジェクト
(福岡地区)

②びん再使用
ネットワーク
(新宿区)

③郡山市容器リユース推進
協議会(福島県)

④(株)吉川商店
(全国28都府県)

更なるリユースの推進方策

研究会での検討事項